



あまみん

特別展

よみがえる

古代の始良

春花地区遺跡群発掘調査成果展

写真：大隅国府と薩摩国府を結ぶ古代駅路跡「城ヶ崎遺跡」

平成24年

10月26日(金) ▶ 12月2日(日)

開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで) 休館日：毎週月曜日  
入館料：一般・大学生210円(150円) 高校生100円(50円) 中学生以下無料 ※( )内は15名以上の団体料金

始良市歴史民俗資料館

# よみがえる古代の始良

— 春花地区遺跡群発掘調査成果展 —

けんえいのうぞんしんこうそうごうせいびじぎょう

県営農村振興総合整備事業aira地区ほ場整備工事に伴い、平成17

～20年に発掘調査された始良市船津の春花地区遺跡群〔柳ガ迫・城ヶ

崎・外園遺跡〕では、古代(奈良～平安時代)の遺構と遺物が数多く

確認されました。地理的に古代大隅国の西隅に位置する遺跡群は、別

府川と鹿児島県で初めて検出された古代駅路跡〔城ヶ崎遺跡〕とい

う水陸の交通路に沿って、平安時代の『延喜式』に記された蒲生駅家の可能性が考えられる役所〔柳ガ迫遺跡〕

とそれに付属する集落〔外園遺跡〕が立地します。多数の建物跡とともに出土した遺物は質・量ともに豊富で、

大隅国が建国された約1300年前の始良の姿を現代に伝えてくれます。

今回の特別展では、春花地区遺跡群の発掘調査成果を中心に始良市および鹿児島県内の奈良～平安時代の遺跡を紹介し、古代始良の実像に迫ります。



「足」へら書き土器



「春木」へら書き土器

### ◎へら書き土器

総点数 226 点出土していて、この遺跡群に文字を書ける人々が住んでいたことを示しています。最も出土数が多いのは柳ガ迫遺跡で、そのうち112点が「足」と書かれています。この文字に何らかの意味が込められたと考えられます。外園遺跡で出土した「春木」は地区名である「春花」の古い呼び名かもしれません。



巡方

### ◎石帯

役人が腰に巻いたベルトに付けた石製の飾りで、表面はきれいに磨かれています。役人の位により付けられる材質・色・形・数が決まっていました。



### ◎銅銭「崇寧重寶」

外園遺跡で出土した銅銭で、中国の北宋で1103年に初めて鋳造されたことが分かります。遺跡の年代を示す貴重な資料です。



丸靱

## ★学芸員による 展示解説会 [予約不要・通常入館料]

[第1回] 10月27日(土) 午前10時～11時 [第2回] 11月10日(土) 午前10時～11時

○特別展会場で春花地区遺跡群の遺物に触れながら、奈良～平安時代の始良について解説を行います。

## 始良市歴史民俗資料館

〒899-5421 鹿児島県始良市東餅田498番地

TEL 0995-65-1553 FAX 0995-66-5820

URL <http://www12.synapse.ne.jp/aira-museum/>

✉ [aira-museum@po12.synapse.ne.jp](mailto:aira-museum@po12.synapse.ne.jp)

### [アクセス]

J R … 日豊本線帖佐駅下車、徒歩約10分

バス … 帖佐バス停下車、徒歩約5分

自動車 … 鹿児島市街地から約30分

鹿児島空港から約30分

九州自動車道始良ICから約15分

